

八軒サポート隊だより

平成 29 年 10 月 第 14 号

☆八軒まちづくり協議会は防災に取り組んでいます！

八軒まちづくり協議会 ～ 八軒サポート隊 ～ は、八軒連合町内会を中心に、各町内会・自治会をはじめ関係団体・機関、事業者等が連携し、誰もが安全に安心して暮らせるまちづくり、地域で支え合うまちづくりを地域が一体となって進めることを目的として平成 24 年に設立しました。

これまで『見守り活動』と『自主防犯パトロール（青色回転灯防犯パトロール）』を中心に活動していましたが、それらに加え、今年度から積極的に防災事業を実施することとなりました。

【まち協】の 3 つ目の事業、防災の取り組みについてご紹介します。

取り組み 1：規約の改正

5 月 18 日、八軒会館において、八軒まちづくり協議会全体会を開催しました。

当日は、八軒連合町内会や各町内会をはじめ、八軒地区青少年育成委員会、八軒地区民生委員・児童委員協議会、小中学校などの関係機関・団体などから約 50 名が参加しました。

会議では、まず平成 28 年度に実施した活動状況が報告され、続いて決算報告、監査報告を行い、それぞれ承認されました。次に、29 年度の事業計画及び予算案が協議され、これまでの高齢者見守り活動及び防犯パトロール活動に加え、防災事業を協議会の活動の柱として新たに加えることとなり、規約も改正されました。

また、八軒地区の広域避難場所でもある農試公園の指定管理者（札幌市公園緑化協会）もまち協の構成団体に加わり、今後の防災訓練等でもより連携が可能になります。

計画案は、西区の「災害に強いまちづくり事業」を活用し、防災マップの作成や防災研修などを実施することが承認されました。

改正された規約（防災関係を抜粋）

- 第 4 条 事業等に『(3) 防災に関する事業』を追加
- 部会のうち、防犯パトロール事業に防災事業を追加
- 構成団体のうち、関係事業者等に公益財団法人 札幌市公園緑化協会（農試公園指定管理者）を追加



取り組み2：防災マップの作成

6名の単位町内会長を中心に作業部会を立ち上げ、西区総務企画課と共同で作成しています。第1回の部会では、作成の目的と成果を再確認し、マップのサイズや配布方法などを話し合いました。

今後、原案をもとにさらに内容を検討します。

来年3月までに、連合町内会区域の全世帯に戸別配布する予定で、それにより町内会の加入促進も目的にしています。



八軒防災マップのポイント！

- ターゲットは一般家庭。マップで防災意識を高める。
- 八軒では水害の危険性は低いので、地震情報にしばって作成。
- 指定緊急避難場所の小中学校3ヶ所を基準に、A3両面刷をA4版に折り畳めるよう作成。掲載する防災情報は次の部会で決定。

取り組み3：DIG（災害図上訓練）の実施

10月6日、八軒会館においてDIGを実施し、32名が参加しました。DIGとは、参加者が地図を囲みながらゲーム感覚で災害時の対応を考える災害図上訓練のことで新たな防災訓練として注目されています。

グループに分かれ、まずは白地図上に自分の家のシールを貼るところからスタート。その後、街の骨格となるJR、幹線道路、河川、公園、公共施設、避難場所などを全員で確認しながら次々と書き込んでいきます。最後に、自宅から避難場所までのルートを各自確かめました。

みんなで話し合いながら作業をすることで「地域の危険性」を知り、「人」を知り、「まち」を知り、対応を考えることができます。作業で得られた情報については、防災マップの作成に活かすとともに今後の研修などの参考にします。参加された皆さん、ありがとうございました。



●真剣に話し合う皆さん



●防災情報を書き込んだ地図が完成



お知らせ

自主防犯パトロール（青パト）や見守り活動も継続して実施しています。青パトは西警察署主催の出動式への参加や犯罪の発生抑止を目指し、隊員の皆さんが日々パトロールを実施しています。八軒サポート隊では、防犯パトロール活動に参加してくださる方を広く募集中。活動に参加してみませんか？